

第5回関西聖書塾セミナーのご案内

この時代に求められる教会形成 5 『福音主義“教会論”：再考』

昨年、日本福音主義神学会(西部部会秋期神学研究会議)において、『福音主義神学：再考—聖書・伝統・文化の中で—』というテーマで、基調講演させていただいた。そして市川康則氏(神戸改革派神学校校長)より「宇田＝エリクソン路線(私の専門研究分野)は、根本的な聖書信仰と聖霊信仰に堅く立つ限りで幅広い教会と神学の伝統の交流と協力が可能となるような意味での福音主義神学である」との総括をいただいた。次の課題として、この基盤の上に構築されている「神論」から「終末論」までの“各論”の福音主義的再考があげられる。今回は、その中のひとつ、“教会論”を宇田＝エリクソン路線において再考する機会とさせていただきたい。(安黒務師)

5月31日(月)
午前10時30分～午後2時30分

●会場：近放伝事務所 TEL 06-6767-2558

〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町9-1松屋ビル201 TEL06-6767-2561

●参加費：3,000円 (関西聖書塾会員は2,000円)

昼食にお弁当(600円)を必要とされる方は、お申し込みの際にご連絡ください(5/26まで)

●申し込み：問い合わせ TEL/FAX 072-444-7650

岸和田東聖書教会内事務局 〒596-0821 大阪府岸和田市小松里町1-29

安黒 務 (あぐろ・つとむ) 師 プロフィール

関西学院大学・関西聖書学院を卒業し、大阪の南端JEC岬福音教会で七年間牧会する。その後、共立基督教研究所において、福音派の重鎮である宇田進氏の下で三年間、神学の薫陶を受ける。現在、日本福音教会(JEC)の山崎チャペル牧師、関西聖書学院・生駒聖書学院講師、日本福音主義神学会西部部会理事、『福音主義神学』編集委員、訳書『キリスト教神学』第一巻・第二巻、『霊の戦いの聖書的・包括的理解に関するナイロビ声明』、著述「J.D.G.ダンの『イエスと御霊』に関する一考察」、DVD講義録「キリスト教神学」「福音主義神学」「比較宗教学」等、多数。「一宮基督教研究所」<http://www.aguro.jp>」主宰。

近放伝事務所ご案内



●主催：関西聖書塾(KBJ)運営委員会[清水昭三(長)、小林久実、鈴木健之、高橋博、中野博誉、森田悦弘]

●協賛：近畿福音放送伝道協力会(近放伝)

内閣府の「七」を「七」に置き換えてください

近放伝事務所ご案内図



【FAX 申し込みシート】 参加お申し込みは、FAXにて受け付けいたします。

→ 申し込み先 **072-444-7650 岸和田東聖書教会 中野博 宛**
 第5回関西聖書塾セミナーに申し込みます。

【氏名】 _____

【所属団体・教会】 _____ / _____ **教会**

【連絡先住所】 〒 _____

【TEL・FAX】 _____ **【E-mail】** _____

【昼食用弁当】 (○をお付け下さい) **要・不要**